

広報させぼ 情報カレンダー 03. 11月



日	月	火	水	木	金	土
毎月第1水曜 中小企業金融公庫出張相談 (13~15時、佐世保商工会議所)						1 YOSAKOIさせぼ祭り~2日、児童読書感想発表大会、南極展~来年1月12日
毎月第2金曜 発明相談(10時~15時30分、市役所10階)	2	3 文化の日	4	5 中小企業金融公庫出張相談	6	7 子育て講演会
9 烏帽子岳で間伐作業体験とウッドプレゼント 親子であそぼ!	10 無料調停相談会	11 人権・同和問題講演会「ながさき人権高座」	12 出前保育「みんなよっといでー!」 糖尿病展~14日	13	14 発明相談 市立総合病院の健康教室	15 狩猟解禁~来年2月15日
16 佐養まつり 児童文化教室発表会 海のフェスティバル・イン・させぼ	17	18	19	20	21 秋の植木市~30日、きらきらフェスティバル~12月25日(点灯~来年1月12日)	22
23 勤労感謝の日	24 振替休日 住宅需用実態調査~12月7日	25	26 子どもの食を考える講演会	27	28	29 環境プラントバスツアー
30 日米親善九十九島ロードレース大会 少年科学教室発表会			12月の主な行事予定 12/3 出前保育「みんなよっといでー!」 12/6 長崎県水産加工まつりイン佐世保~7日、「スピカまつり」スペシャルイベント 12/7 「障害者の日」記念事業			

テレホンガイド

救急・火災
医療機関案内 ☎23-8199
火災情報 ☎0180-999-999

女性相談
スピカ ☎24-6180
(水曜と祝日を除く毎日、9時~16時)

教育相談
青少年教育センター ☎22-0077
(毎月第2、4木曜の17時30分~20時30分には、夜間教育相談も受け付けます)

エイズ相談
専用相談電話(フリーダイヤル) ☎0120-104-783

11月の健康テレホン
県保険医協会 ☎23-4300
3分間のテープで、祝日は前日の内容が流れます

月 高齢者のインフルエンザの予防接種
火 骨粗しょう症の薬 **水** 子どもの腹痛
木 睡眠時無呼吸症候群の治療 **金** PMTC(専門的な口腔清掃)をご存じですか? **土、日** 卵巣に水がたまる病気とは

人のうごき
(10月1日現在)

総人口 239,773人 (-69)
男 112,779人 (-64)
女 126,994人 (-5)
世帯数 93,227世帯 (-32)

9月中のうごき
転入 693 転出 827
出生 221 死亡 156

見て、聞くさせぼ市政だより

テレビ 毎週土曜日放送(約5分間)
NBC(9時25分) NIB(11時25分)
NCC(11時40分) KTN(17時25分)

ラジオ
NBC 毎週日曜日 9時10分
FM長崎 毎週火曜日 9時05分
FM長崎マイシティマイタウン 毎週土曜日 8時55分

長崎新聞 毎月第2、4水曜日広告欄

こんにちは市長です。

商店街同士の交流が始まる

9月27日、東京で東京佐世保会が開催され、ことしも200人を越す会員が集い、にぎやかなひとときを過ごしました。ところで、この東京佐世保会の副会長を務めておられるのが小野寿幸さんで、渋谷区商店街連合会の専務理事でもあります。ことしの3月、小野さんのお世話で、渋谷区商店街の各理事長さん方が50人ほど、市制百周年でにぎわう佐世保市を来訪されました。ふるさと佐世保をぜひ仲間の皆さんに紹介したい、そんな一念で案内して来られたのです。そのとき交流した四ヶ町商店街の竹本慶三理事長をはじめ15人の役員さんが、10月1日渋谷区商店街連合会を視察訪問しました。大変な歓迎を受け、お互いの交流をさらに深めようという話になったようです。その席には、「日本一元気な20万都市・佐世保」という講演をされた、日本政策投資銀行の藻谷浩介さんも駆け付けてくださったとのこと。来年3月には、再度渋谷から商業視察団が本市を訪問されるので、商店街同士の交流という新しい試みが始まりました。うれしい限りです。

佐世保市長 **光武 顕**

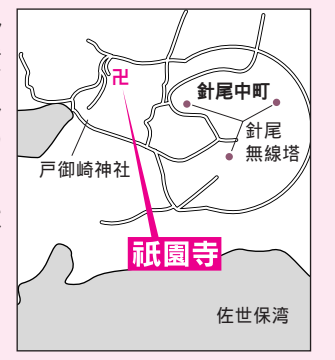
歴史散歩 れきしさんぽ 460

祇園寺と経筒 (針尾中町)

針尾瀬戸を見下ろす小鯛浦の高台に天台宗の祇園寺があり、寺宝として平安時代末期の文治2(1189)年己酉の年号が刻まれた経筒を保管しています。70年前の昭和8年、西海橋近くの明星鼻で見つかり、寺に保管を依頼されました。経筒は、仏教の祖となる釈迦の教えが衰えるとされた平安時代末期、京の貴族や地方の豪族の手で「後生安穩」を念じ、塚を築いて、中に埋められました。滑石の中を繰り抜いた筒の中に、功德を念じて写経したお経を入れたので経筒と呼ばれています。中澤克昭著「中世の武力と城郭」によると、経塚をつくるのは修験道の山伏で、山奥だけでなく、海辺でも盛んに活動しました。天台宗は、滋賀県の比叡山延暦寺を本山とし、伝教大師最澄が祖。寺域に



は祇園の神が鎮座しています。針尾祇園寺のそばにある戸御崎神社は、明治の神仏分離政策まで祇園宮でした。また、神社そばにこの地の豪族・針尾氏の城跡もあります。天台宗は修験と密接な関係にあり、山伏は武士と不可分な関係でもあります。こうした神仏と山伏、城と豪族のつながりを見ると、針尾の場合も想像できます。つまり、祇園寺の寺伝に言う承応元(1652)年の開山以前から天台寺院があり、針尾氏が帰依して海岸の聖地・明星鼻に、山伏の手によって経塚を築いたのでしょう。



遠く離れた秋田県横手市の金沢柵(古代の城)跡に祇園寺、経塚があると中澤氏は述べており、針尾と酷似している点が注目されます。(筒井隆義)